

# 平成23年度 事業計画および収支予算

平成23年4月1日から平成24年3月31日

## 収支予算の概要

平成23年度収支予算は、添付『平成23年度収支予算』（P - 4）の通り。

### 1) 財団事業

平成22年度末をもって「施設提供事業」と「野外教育事業」の2事業を停止。平成23年度より、従来の3事業を「子ども文庫助成事業」と「電子図書普及事業」の2事業とする。

### 2) 丹羽基金の活用

平成22年度に丹羽前理事長より30百万円の寄附を頂戴し、「丹羽基金」として積立金を作る。  
平成23年度に、その内10百万円を利用し日本人学校/補習校向け 図書助成の拡充を図る。

今年度は、アジア・大洋州・中南米を中心に日本人学校/補習校向け図書助成を実施。来年度以降、欧州（含むアフリカ・中近東）、北米その他でそれぞれ10百万円ずつ丹羽基金を利用する予定。

### 3) 助成事業引当資産の取崩し

市場金利の低迷、円高に伴う仕組み債の利回り低下等による運用収入の減少及び今年度伊藤忠商事よりの寄附金が見込めないため収入が減少する。

野外教育事業の停止等で事業活動費の縮減を図っているが、不足が生じるため助成事業引当資産を30百万円取崩す。

## 事業計画

### 1. 子ども文庫助成事業

(単位：百万円)

	平成22年度 見通し		平成23年度 計画	
	件数	金額	件数	金額
本購入費助成	30	9.0	30	9.0
病院読書支援 購入費助成	11	3.3	15	4.5
子どもの本 100冊助成	31	4.6	35	5.3
子ども文庫功労賞	1	0.4	2	0.7
日本人学校/補習校 図書助成	20	3.0		-
<b>助成金 小計</b>	<b>93</b>	<b>20.3</b>	<b>82</b>	<b>19.5</b>
丹羽基金 日本人学校/補習校 図書助成 送料			50	7.5
<b>助成金 合計</b>	<b>93</b>	<b>20.3</b>	<b>132</b>	<b>27.0</b>
贈呈式 費用		2.8		2.8
その他 事業費		5.7		6.4
丹羽基金 日本人学校/補習校送料				2.5
人件費		14.4		14.4
<b>合計</b>		<b>43.2</b>		<b>53.1</b>

(含む、丹羽基金事業 10百万円)

\* 丹羽基金事業を除くと、昨年と同規模の事業

#### ・日本人学校/補習校向け図書助成を「丹羽基金」で行う

平成22年度は、北米で20件実施したが、平成23年度は、丹羽基金を利用しアジア・大洋州・中南米を中心に50件7.5百万円を実施する。  
送料も含め、丹羽基金を10百万円取崩す。  
本年以降、欧州(含むアフリカ・中近東)、北米その他でそれぞれ10百万円づつ丹羽基金を利用する予定。

平成22年度の日本人学校/補習校向け図書助成を含めた助成金額規模を本年度は、日本人学校/補習校向け以外の助成に振り向ける。

## 2. 電子図書普及事業

### ・電子図書の制作・配布

昨年同様、本年度も30タイトルの電子図書を完成させ、全国の特別支援学校及び特例市（人口20万人以上）の公立図書館へ寄贈する。

- 昨年度実施した完成作品のモニタリングで得た意見を図書作成に反映させ使い勝手の向上を心がける。
- 昨年度は、30作品の寄贈時期を期初計画通り3月末実施したが、教師の転勤異動時期、期末/期初の繁忙期と重なるため寄贈時期をずらすことを考える。

### ・事業普及活動

全国各拠点地域で行われている障害者のための各種集会で本事業の紹介を行い当財団事業の普及に努める。

（単位：百万円）

	平成22年度 見通し	平成23年度 計画
C D 購入費・焼き増し	2.0	1.6
送料	0.2	0.4
パソコン・電子機器	0.4	1.0
機器リース料	0.5	1.0
旅費	0.8	0.8
謝礼	0.8	0.7
小計	4.7	5.5
その他事業費	3.3	5.8
人件費 注) 1	15.3	29.2
合計	23.3	40.5

注) 1 : 平成23年度人件費は、昨年度 野外教育事業部が分担していた人件費13.9百万円を負担しているため増加。  
その他事業費も、昨年度野外教育事業部が負担していた共通経費を負担しているため増加。

## 平成23年度 収支予算

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位： 百万円)

	平成21年度	平成22年度		平成23年度
	実績	計画	見通	計画
運用収入	87.8	85.6	89.4	81.0
寄附金収入	29.7	15.0	17.3	4.0
丹羽前理事長寄附金			30.0	
その他収入	5.2	5.0	5.0	
<b>事業活動収入 計</b>	<b>122.7</b>	<b>105.6</b>	<b>141.7</b>	<b>85.0</b>
文庫助成 (丹羽基金プロジェクト)	-46.4	-43.7	-43.2	-43.1
電子図書普及		-23.3	-23.3	-10.0
施設提供	-21.4			-40.5
野外教育	-26.4	-24.1	-24.0	
管理	-35.9	-18.8	-20.4	-21.9
<b>事業活動支出 計</b>	<b>-130.1</b>	<b>-109.9</b>	<b>-110.9</b>	<b>-115.5</b>
助成事業積立資産		10.0		30.0
丹羽基金			-30.0	助成積立 取崩) 10.0
退職引当資産	7.4	-5.7	-5.4	(丹羽基金 取崩) -1.4
その他	-0.6			
<b>投資活動収支差額</b>	<b>6.8</b>	<b>4.3</b>	<b>-35.4</b>	<b>38.6</b>
予備費	0.0	-3.0	0.0	-5.0
<b>当期収支差額</b>	<b>-0.6</b>	<b>-3.0</b>	<b>-4.6</b>	<b>3.1</b>
前期繰越収支差額	22.6	23.0	22.0	17.4
次期繰越収支差額	22.0	20.0	17.4	20.5